

Cisco Industrial Network Director リリース 1.1.x インストール ガイド

初版 : 2017 年 2 月 23 日

このインストール ガイドには、**Microsoft Windows** オペレーティング システム (OS) への **Cisco Industrial Network Director (IND)** アプリケーションのインストールに関する最新情報と、インストール後のアプリケーションへのアクセスに関する詳細が記載されています。

マニュアルの構成

このマニュアルは、以下の項で構成されています。

- 表記法
- システム要件
- インストール上の注意事項
- Cisco IND アプリケーションへのログイン
- IND デバイス パックのインストール

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	表示
bold フォント	コマンド、キーワード、およびユーザが入力するテキストは、 bold フォントで記載されます。
<i>italic</i> フォント	ドキュメント名、新規用語または強調する用語、値を指定するための引数は、 <i>italic</i> フォントで記載されます。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	いずれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	いずれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。 string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
courier フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、 courier フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

注：読者に留意していただきたいことを示しています。役立つ情報やこのマニュアルに記載されていない参照資料を紹介しています。

システム要件

表 1 IND アプリケーションのシステム要件

デスクトップ要件	最小要件
Windows オペレーティング システム (OS)	Windows 7 Enterprise または Professional、Server Pack 1 Windows 10
ブラウザ	Chrome : バージョン 50.0.2661.102 以降 Firefox : バージョン 46.01 以降
CPU	デュアル コア 2.4 GHz
RAM	8 GB
ストレージ	50 GB

インストール上の注意事項

1. Cisco Industrial Network Director (IND) ソフトウェアへの以下のパスに従ってシスコのソフトウェア ダウンロード ページ (<https://software.cisco.com/download/navigator.html>) に移動し、Cisco.com からシステムに IND ソフトウェア パッケージをダウンロードします。

[製品 (Products)] > [クラウドおよびシステム管理 (Cloud and Systems Management)] > [IoT の管理と自動化 (IoT Management and Automation)] > [Cisco Industrial Network Director]

重要 : IND ソフトウェア パッケージをインストールする前に、次のことを確認してください。

- ポート 21 で稼働およびリッスンしている FTP サーバが他にないこと
- DNS ポート 67 がどのアプリケーションにも使用されていないこと
- 次のポートがファイアウォール上で着信トラフィックと発信トラフィックの両方に対してオープンであること
 - SNMP ポート 152、153
 - TCP ポート 8443、443、80、21、50000 ~ 50050
 - UDP ポート 30162、61424、61425、61426

2. IND アプリケーションを初めてインストールおよび使用する場合は、**新規インストール**の手順に従います。
3. 現在の IND アプリケーションをアップグレードする場合は、**既存の IND アプリケーションのアップグレード**の手順に従います。
4. 現在の IND アプリケーションをアンインストールする場合は、**既存の IND アプリケーションのアンインストール**の手順に従います。

新規インストール

1. インストーラ ファイル(たとえば *ind-1.1.0.-178.installer.exe*)をダブルクリックするか、[ダウンロード(Download)] ボタンをクリックして IND インストーラ ファイルをシステムにダウンロードします。
2. [ユーザ アカウント制御 (User Account Control)] ウィンドウが表示されたら [はい (Yes)] をクリックして、システムへの *installer.exe* ファイルのインストールを許可します。
3. [セットアップ ウィザード (Setup Wizard)] 画面が表示されたら [次へ (Next)] をクリックします。
4. [使用許諾契約書 (License Agreement)] 画面で、[契約に同意する (I accept the agreement)] オプション ボタンをクリックし、[次へ (Next)] をクリックします。

5. [インストールディレクトリ (Installation Directory)] 画面で [次へ (Next)] をクリックして、インストール先ディレクトリを確認します。独自のディレクトリを指定するか、またはインストール スクリプトで定義されたデフォルトのディレクトリをそのまま使うことができます。
6. [インストールの準備 (Ready to Install)] 画面で [次へ (Next)] をクリックして、IND アプリケーションのシステムへのインストールを開始します。

注：新規インストールの場合に、TCP ポート **8443** がすでに使用中であることをインストーラが検出すると、別のポートを指定するように求める [エラー (Error)] ポップアップ ウィンドウが表示されます。

注：IND のインストール時に **postgres** ファイルがインストールされます。IND のインストール プロセスによって既存のサードパーティの **postgres** ファイルの上書きが試みられると、競合を警告するポップアップ ウィンドウが表示されます。また、IND のインストールを続行できるようにその既存の **postgres** ファイルを削除するよう指示されます。

重要：設定が完了すると、次の情報が含まれているウィンドウが表示されます。

- 初期ログイン情報：ユーザ名とパスワード
- アプリケーションの URL
 - 必ずこの情報の記録を残し、**その後**に [終了 (Finish)] を選択して画面を閉じてください。

既存の IND アプリケーションのアップグレード

1. インストーラ ファイル (たとえば **ind-1.1.0.-178.installer.exe**) をダブルクリックするか、[ダウンロード (Download)] ボタンをクリックして IND インストーラ ファイルをシステムにダウンロードします。
2. 現在の IND アプリケーションを新しいバージョンにアップグレードするかどうかを確認するためのポップアップ ウィンドウが表示されます。アップグレードを実行するには [はい (Yes)] をクリックします。アップグレードをキャンセルするには [いいえ (No)] をクリックします。
3. [セットアップ ウィザード (Setup Wizard)] 画面が表示されたら [次へ (Next)] をクリックします。
4. [使用許諾契約書 (License Agreement)] ページで、[契約に同意する (I accept the agreement)] オプション ボタンをクリックし、[次へ (Next)] をクリックします。
5. [インストールの準備 (Ready to Install)] 画面で [次へ (Next)] をクリックして、IND アプリケーションのシステムへのインストールを開始します。

重要：設定が完了すると、次の情報が含まれているウィンドウが表示されます。

- アプリケーション ログイン用の URL
 - 必ずこの情報の記録を残し、**その後**に [終了 (Finish)] をクリックして画面を閉じてください。

既存の IND アプリケーションのアンインストール

システム上で次の手順を実行します。

1. Windows システムで [コントロール パネル] にアクセスし、[Programs] > [Uninstall a Program] > [Programs and Features] の順に選択します。
2. 表示されたパネルで、[Cisco Industrial Network Director] をダブルクリックします。
3. アンインストール確認画面で [はい (Yes)] をクリックします。ファイルの削除を示すウィンドウが表示されます。
4. アンインストールが完了すると、完了したことを確認するウィンドウが表示されます。

Cisco IND アプリケーションへのログイン

注：最初のインストール、アップグレードまたは再起動後にシステムが起動するまで約 8 分間お待ちください。起動後に、ユーザ インターフェイスにログインします。

IND はサーバ アプリケーションです。IND がインストールされたシステムに接続されているものであれば、どのクライアント マシンからでもアクセスできます。

サポートされているブラウザは **Chrome** と **Firefox** です。システム要件を参照してください。

1. クライアント マシンでブラウザ ウィンドウを開きます。
2. IND のインストールの終了時に表示された URL <<https://a.b.c.d:8443>> を入力します。ここでの <a.b.c.d> は、IND がインストールされたシステムの IP アドレスを表します。
3. ログイン ウィンドウが表示されたら、アプリケーションのインストール完了時に表示された初期ログインおよびパスワード値を入力します。

 **INDUSTRIAL
CISCO NETWORK DIRECTOR**

Welcome. Log In.

Your Login

Your Password



4. [あなたのパスワード (Your Password)] フィールドの矢印をクリックします。新しいパスワードを定義するよう求めるウィンドウが表示されます。
5. 新しいパスワードを定義すると、アプリケーションによって自動的にログアウトされます。アプリケーションを再開するには、ログインとパスワードを再度入力する必要があります。

データベース パスワードのリセット

ユーティリティ ツールを使用して、データベースのパスワードをリセットすることができます。[データベース パスワードのリセット] オプションは、[Windows] > [スタートアップ (Startup)] メニューからアクセスできます。

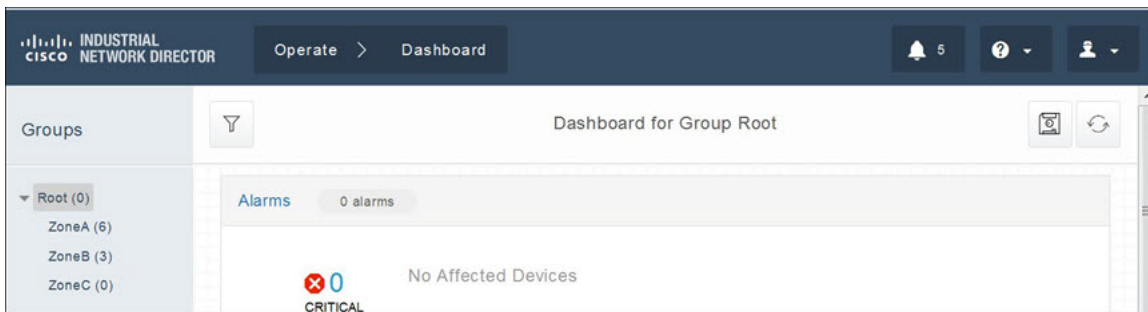
ユーザが [データベース パスワードのリセット (Reset Database Password)] を起動すると、新しいパスワードを求めるダイアログが表示されます。

IND サービスの停止がユーザに通知され、ユーザが確認すると、パスワードが変更されます。データベース サービスと IND サービスの両方を再起動する必要があります。

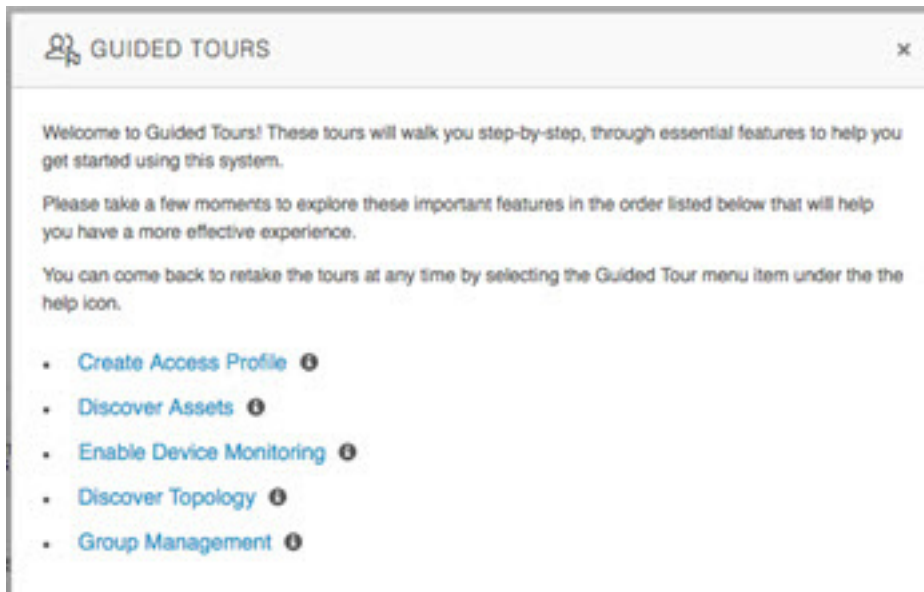
6. システムへのログインが成功すると、[Cisco Active Advisor] ポップアップが表示されます。
 - Cisco Active Advisor に関する詳細を読むには、[詳細 (Learn More)] をクリックします。[設定 (Settings)] > [システム設定 (System Settings)] > [Cisco Active Advisor] ページが開きます。IND アプリケーションに戻るには、ページ左上の [Industrial Network Director] をクリックします。
 - IND に直接進むには、[今はしない (Not Now)] をクリックします。
7. IND が開いたら、[操作 (Operate)] > [ダッシュボード (Dashboard)] の順に選択します。[グループ ルート (Group Root)] ページが表示されます。

注 : IND 1.0.x からのアップグレードの場合 :

- グループが存在しない場合は、アプリケーションによってルート グループ **Root (0)** が作成され、未割り当てのすべてのデバイス (サポート対象、クライアント、その他) がルート グループに割り当てられます。
- 1.0.x ですでに定義済みのグループ階層がある場合は、既存の階層のルート グループがシステム定義のルート グループとして扱われ、新しいルート グループは作成されません。未割り当てのすべてのデバイス (サポート対象、クライアント、その他) は既存のルート グループに移動されます。



8. システムを設定するには、次の手順を実行します。
 - a. 画面の右上隅にあるオンラインヘルプの疑問符 (?) のアイコンをクリックします。メニュー オプションとして [グループ ダッシュボードのヘルプ (Group-dashboard Help)]、[ガイドツアー (Guided Tours)]、[ログのダウンロード (Download Logs)]、[API ツール (API Tool)] が表示されます。
 - b. [ガイド ツアー (Guided Tours)] オプションをクリックして、システムの詳細なセットアップ手順にアクセスします。



IND デバイス パックのインストール

注：IND デバイス パックは、バージョン番号が一致する IND アプリケーションのみと組み合わせてインストールできます。また、リリース番号は IND リリース番号以上である必要があります。

たとえば、リリース 1.1.0-178 の場合、1.1.0 がバージョン番号、178 がリリース番号です。

新しいデバイス パックは、バージョンが 1.1.0 であり、リリースが 178 以降であることが必要です。

注：デバイス パックのバージョンと PID は、[設定 (Settings)] > [デバイス パック (Device Pack)] ページで確認できます。

インストール オプション

IND デバイス パックは、IND アプリケーション Web ユーザ インターフェイスを通じてインストールするか、IND アプリケーションがインストールされている Windows システム上の実行可能ファイルによって直接インストールすることができます。Web ユーザ インターフェイスを通じてデバイス パックをインストールすると、IND アプリケーションを再起動する必要がなくデバイス サポートがただちに利用可能になるという利点があります。

オプション1：IND アプリケーション ユーザ インターフェイスを使用してデバイス パックをインストールする方法：

1. [設定 (Settings)] > [デバイス パック (Device Pack)] ページを選択します。

ページには、インストールされているデバイス パックの現在のバージョンとリリース番号、インストール日時、サポート対象の製品 ID (PID) のリストが表示されます。

2. 新しいデバイス パックをインストールするには、[新しいデバイス パックのインストール (Install New Device Pack)] をクリックします。IND デバイス パックの実行可能ファイルのリストを参照して希望のデバイス パックを選択し、[アップロードとインストール (Upload and Install)] をクリックします。

インストールが完了すると、新しいデバイスのサポートが IND アプリケーションでただちに使用可能になります。アプリケーションの再起動は不要です。

オプション2：Windows システムから直接デバイス パック実行可能ファイルをインストールする方法：

1. 実行可能ファイルをクリックしてデバイス パックのインストールを開始します。
2. インストールが正常に完了した後、Cisco IND アプリケーションを再起動すると、新しいデバイス パックが有効になります。